

(別紙4(2))

事業所名グループホーム鶴ヶ島

目標達成計画

作成日：平成 30年 3月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	天気の良い日には散歩や外出支援に取り組んでいるが、冬場は寒さや感染症のリスクが高く、散歩の機会が他の季節より少ない。 冬場にも、外気に触れる機会を作ることにより、入居者の室内にいるストレスの軽減を期待する。	冬場にも外気に触れる機会を作ること、室内に長くいることによるストレスが軽減され、過ごしやすくなる。	冬場は駐車場や中庭の空間を活用し、短時間でも日光浴を行い、外気に触れる機会を作る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。